

## 全労済京都府本部

### 企業・団体の社会貢献、CSR等の取組方針・取組状況

全労済は、「人と人とのたすけあい」を原点とする協同組合として、積極的にCSRへの取り組みを進めています。

環境や子育て支援に関するNPOへの助成事業やクリニック募金を通じて、発展途上国の子どもたちのために学校建設などの事業に取り組んでいます。

また社会貢献付エコ住宅専用火災共済を2007年より発売し、掛金の一部を国内外の環境保全団体へ寄付しています。

全労済京都府本部においても、チャリティコンサートの開催を通じた福祉施設等への寄付や清掃ボランティア活動などに取り組んでいます。

そして2007年4月に京都モデルフォレスト協会の活動に賛同し、協定を締結するとともに、亀岡市郊外に「全労済の森」を開設しました。

### 京都モデルフォレスト活動としての取組

創立50周年記念事業の一環で亀岡市郊外に「全労済の森」を開設しました。

放置されて荒廃した竹林や里山の一角を地元森林組合の協力を得て整備し、桜やクリなどの広葉樹を250本植栽しました。そのほか職員による清掃・整備活動を実施しています。

今後も、職員による下草刈等の整備作業や組合員参加型イベントの開催、「全労済の森」等を利用した野外活動なども検討していきます。



全労済の森の看板

### 活動データ

#### ◆企業・団体

名称 全労済京都府本部  
所在地 京都市中京区壬生仙念町 30-2  
担当部署 事業推進部

#### ◆協定

締結年月日 2008年4月8日  
協定メンバー 全労済京都府本部  
亀岡市神前区、亀岡市  
京都府、京都モデルフォレスト協会

#### ◆活動

フィールド 亀岡市宮前町神前  
面積 0.5ha

### 活動フィールド

